

米沢市まちづくり総合計画
基本計画改定に向けたアンケート調査

集計結果概要

令和 2 年 1 月

目 次

1	調査の目的と実施概要	1
	(1) 調査の目的	1
	(2) 実施概要	1
	(3) アンケート項目	1
2	暮らしの満足度（幸福度）等について	2
	(1) 暮らしの満足度（幸福度）	2
	(2) 暮らしの満足度（幸福度）を判断する際に重視した点	2
	(3) 特に大事だと思う分野	3
	(4) 将来の暮らしについての悩みや不安	4
	(5) 米沢市が暮らしやすいまちであると思うか	4
	(6) 米沢市にこれからも住んでいたいと思うか	5
	(7) 普段の暮らしで感じること	6
3	各施策に対する満足度・重要度について	8
	(1) 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり	9
	(2) 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり	10
	(3) 子育てと健康長寿を支えるまちづくり	11
	(4) 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり	12
	(5) 安全安心に暮らせるまちづくり	13
	(6) 持続可能なまちづくり（協働・行政経営）	14
4	将来の働き方・暮らし方について	15
	(1) 就職を希望する場所とその地域を選んだ理由	15
	(2) 仕事・就職先を選択する上で重視すること	16
	(3) 若者が米沢市で働くために必要なもの	17
	(4) 就労・雇用の充実を図るために市が行うべき施策について	17
	(5) 卒業後の定住意向	18
	(6) 暮らすまち（地域）を検討する際に重視すること	19
	(7) Uターン、移住・定住の促進に当たり力を入れるべき支援	19
5	将来のUターン、米沢市との関わりについて	20
	(1) 転出した理由と転出先の地域	20
	(2) 本市に対する印象の変化	21
	(3) 米沢市と転出先の比較	22
	(4) 将来のUターンについて	23
	(5) 米沢市との関わりについて	25

1 調査の目的と実施概要

(1) 調査の目的

令和3年度を始期とする「米沢市まちづくり総合計画後期基本計画」の策定に当たり、市民、高校生、大学生、転出者を対象として、住民が日頃感じている暮らしの満足度(幸福度)や本市の施策に係る満足度・重要度、就職や移住・定住に関する意向等について把握するために実施した。

(2) 実施概要

各アンケートの対象等については以下のとおり。

種別	市民	大学生	高校生	転出者	
対象及び抽出方法	18歳以上の市民から年齢・性別を考慮して無作為抽出(同一世帯からは一人)	市内大学に在学する最終学年の学生全員 (大学4年生、短期大学2年生、大学院修士2年生)	市内高校に在学する高校3年生全員	本市から転出し半年以上が経過した22～35歳の方を基準日から遡って全数抽出(同一世帯からは一人)	
調査期間(令和元年)	8～9月	10月	9～10月	11～12月	
調査方法	郵送配付・回収	大学配付・回収 インターネット併用	高校配付・回収	郵送配付・回収 インターネット併用	
配付数	3,000	1,419	1,013	1,000	
回収数	1,210	421	951	278	
内訳	男	453	272	475	135
	女	577	148	414	139
	無回答	180	1	62	4
回収率	40.3%	29.7%	93.9%	27.8%	

(3) アンケート項目

項目	一般	大学生	高校生	転出者
暮らしの満足度・地域での暮らし	○	○	○	
市の施策に対する満足度・重要度	○			
将来の働き方・暮らし方		○	○	
将来のUターン意向・本市との関わり方				○

2 暮らしの満足度（幸福度）等について

（1）暮らしの満足度（幸福度）

- 満足度（幸福度）については、高校生が最も高く、市民、大学生の順で下がっている。
- いずれの区分においても10点満点中、5点～8点をつけた方が多く、全体の約7割を占めている。

【表 2-1 暮らしの満足度（幸福度）】

	市民	大学生	高校生
平均値（点）	5.84	5.58	6.54
回答者割合（％）			
0点	0.9	3.1	1.5
1点	1.3	1.7	0.3
2点	2.6	4.3	1.9
3点	7.3	8.1	4.0
4点	8.5	9.0	5.2
5点	22.1	17.6	19.7
6点	13.1	17.1	11.8
7点	18.5	22.8	17.0
8点	14.9	11.4	18.2
9点	2.9	2.4	5.9
10点	2.9	2.4	10.2
無回答	4.9	0.2	4.4

（2）暮らしの満足度（幸福度）を判断する際に重視した点

- 市民アンケートでは、「家計の状況」が1位となっており、「健康状態」、「家族関係」の順となっている。また、年齢別に見ると、20～60歳代では「家計の状況」が1位だが、70歳以上では「健康状態」、10歳代は高校生同様「自由な時間」が1位となっている。
- 大学生・高校生アンケートでは、「家族関係」を除きほぼ同じ傾向にあり、「自由な時間」、「充実した余暇」に加え「友人関係」が上位を占めている。
- 全体として、「精神的なゆとり」が上位にある。

【表 2-2 暮らしの満足度（幸福度）を判断する際に重視した点】
 （複数回答：あてはまるものすべてを選択）

	市民	大学生	高校生
1. 家計の状況（所得や消費）	59.5%	32.8%	27.5%
2. 就業状況（仕事の有無・安定）	31.8%	11.4%	13.2%
3. 健康状態	51.7%	23.8%	30.5%
4. 自由な時間	26.4%	36.8%	44.8%
5. 充実した余暇	21.3%	42.8%	36.1%
6. 仕事の充実度	17.3%	33.7%	31.5%
7. 精神的なゆとり	37.4%	38.2%	34.6%
8. 趣味、社会貢献などの生きがい	20.5%	35.6%	30.1%
9. 家族関係	39.7%	10.0%	37.1%
10. 友人関係	17.4%	35.6%	44.3%
11. 職場の人間関係	13.3%	22.1%	29.4%
12. 地域コミュニティとの関係	13.3%	10.7%	16.4%
13. その他	4.7%	11.2%	5.7%
無回答	2.3%	0.5%	0.7%

（3）特に大事だと思う分野

- いずれのアンケートでも「健康」、「安全安心」、「便利さ」が上位を占めているが、大学生では「便利さ」が突出している。
- 「環境」については、大学・高校生の方が重視する傾向にある。

【表 2-3 特に大事だと思う分野】（複数回答：3つまで選択）

	市民	大学生	高校生
1. 健康	76.2%	56.3%	53.8%
2. 子育て・教育	26.0%	12.4%	31.4%
3. 環境	19.7%	31.4%	36.5%
4. つながり	20.8%	18.5%	20.0%
5. 安全安心	32.5%	32.8%	42.6%
6. 便利さ	42.5%	72.7%	43.4%
7. にぎわい	15.9%	23.0%	21.1%
8. 介護・福祉	29.5%	3.8%	11.0%
9. 文化・生涯学習	3.6%	9.0%	6.7%
10. 自律	4.9%	4.0%	4.2%
11. その他	1.5%	2.4%	0.9%
12. 特に大事だと思う分野はない	0.9%	0.5%	0.6%
無回答	2.2%	0.0%	0.5%

(4) 将来の暮らしについての悩みや不安

- いずれのアンケートでも「収入・家計に関すること」が1位となっている。
- 市民は、「自分・家族の健康」や「介護や医療」を重視する傾向にある。
- 大学・高校生は、「就職に関すること」に悩み・不安を感じている。

【表 2-4 将来の暮らしについて、どのようなことに悩みや不安を感じるか】
(複数回答：3つまで選択)

	市民	大学生	高校生
1. 自分の健康に関すること	48.3%	27.1%	23.6%
2. 家族の健康に関すること	40.8%	21.6%	23.7%
3. 収入・家計に関すること	56.4%	64.4%	56.6%
4. 就職に関すること	8.3%	39.2%	38.8%
5. 住まいに関すること	12.6%	18.8%	17.9%
6. 介護や医療に関すること	38.2%	11.4%	12.9%
7. 子育てや子どもの将来に関すること	22.0%	17.3%	26.2%
8. 家族や配偶者に先立たれた後のこと	19.6%	7.8%	13.6%
9. 災害に関すること	7.0%	15.2%	18.7%
10. 日常の買い物や移動手段に関すること	18.0%	17.3%	11.7%
11. その他	2.1%	1.7%	0.5%
12. 特にない	1.8%	3.8%	5.5%
無回答	0.8%	0.7%	0.7%

(5) 米沢市が暮らしやすいまちであると思うか

- 市民、高校生は、「どちらかといえば暮らしやすい」という意見が多いが、大学生は「どちらかといえば暮らしにくい」という意見が多い。

【表 2-5-1 米沢市が暮らしやすいまちであると思うか】

	市民	大学生	高校生
1. 暮らしやすい	9.7%	6.2%	30.3%
2. どちらかといえば暮らしやすい	52.5%	29.2%	44.8%
3. どちらかといえば暮らしにくい	28.8%	44.4%	19.6%
4. 暮らしにくい	6.3%	20.0%	3.9%
無回答	2.7%	0.2%	1.5%

○「暮らしやすい」、「暮らしにくい」と思う理由については、市民、大学生、高校生に共通して同じような意見が寄せられた。

【表 2-5-2 「暮らしやすい」と思う理由】

- ・災害が少ない
- ・自然が豊か、環境が良い
- ・治安が良い

【表 2-5-3 「暮らしにくい」と思う理由】

- ・雪が多い、除雪が大変
- ・公共交通機関の便が悪い、車がないと不便
- ・子どもが遊べる施設が少ない
- ・商業施設が少ない

(6) 米沢市にこれからも住んでいたいと思うか

- 市民の約8割は「当分住むつもり」という回答。
- 大学・高校生は、「仕事・学校等の事情」で転居する意向が多いが、大学生に比べて、高校生の定住意向の方が高い傾向にある。
- 住み続けたい理由としては、「自然環境」、「治安がよい」、「両親等が市内に住んでいる」などの理由が多いが、「特に転居したいところがない」という意見も多い。
- 転居したい理由としては、「買い物や生活に不便」、「交通の便が悪い」という意見が多い。

【表 2-6-1 米沢市にこれからも住んでいたいと思うか】 (単位:人、%)

	市民 (n=1,210)	大学生 (n=421)	高校生 (n=951)
ずっと住むつもり	640 52.9%	7 1.7%	96 10.1%
当分転居するつもりはない	341 28.2%	11 2.6%	143 15.0%
そのうち転居したい	165 13.6%	91 21.6%	189 19.9%
近いうちに転居する	35 2.9%	270 64.1%	214 22.5%
無回答	29 2.4%	42 10.0%	309 32.5%

【表 2-6-2 住み続けたい理由】（複数回答：3つまで選択）（単位：人、%）

	市民 (n=981)	大学生 (n=18)	高校生 (n=239)
1. 自然環境にめぐまれている	431 43.9%	6 33.3%	102 42.7%
2. 地域での人間関係がよい	183 18.7%	3 16.7%	54 22.6%
3. 買い物や生活に便利	237 24.2%	1 5.6%	37 15.5%
4. 交通の便がよい、通勤・通学に便利	66 6.7%	0 0.0%	6 2.5%
5. 子育て・教育の環境がよい	24 2.4%	0 0.0%	16 6.7%
6. 保健・福祉・医療が充実している	36 3.7%	0 0.0%	9 3.8%
7. 行政サービスが充実している	12 1.2%	0 0.0%	4 1.7%
8. 住宅事情がよい	87 8.9%	0 0.0%	10 4.2%
9. 治安がよい	331 33.7%	6 33.3%	105 43.9%
10. まちのイメージがよい	24 2.4%	4 22.2%	32 13.4%
11. 両親や親戚が市内に住んでいる	334 34.0%	6 33.3%	90 37.7%
12. 特に転居したいところがない	295 30.1%	6 33.3%	51 21.3%
13. その他	137 14.0%	0 0.0%	7 2.9%
14. 仕事・学校・家庭の事情 (大学・高校のみ)		8 44.4%	49 20.5%
無回答	11 1.1%	0 0.0%	4 1.7%

【表 2-6-3 転居したい理由】（複数回答：3つまで選択）（単位：人、%）

	市民 (n=200)	大学生 (n=361)	高校生 (n=403)
1. 自然環境がよくない	45 22.5%	33 9.1%	14 3.5%
2. 地域での人間関係がよくない	12 6.0%	7 1.9%	6 1.5%
3. 買い物や生活に不便	67 33.5%	129 35.7%	130 32.3%
4. 交通の便が悪い、通勤・通学に不便	64 32.0%	137 38.0%	127 31.5%
5. 子育て・教育の環境がよくない	25 12.5%	4 1.1%	17 4.2%
6. 保健・福祉・医療が充実していない	42 21.0%	4 1.1%	13 3.2%
7. 行政サービスがよくない	29 14.5%	9 2.5%	20 5.0%
8. 住宅事情がよくない	28 14.0%	3 0.8%	8 2.0%
9. 治安がよくない	3 1.5%	7 1.9%	10 2.5%
10. まちのイメージがよくない	13 6.5%	19 5.3%	15 3.7%
11. 両親や親戚が遠くに住んでいる	32 16.0%	38 10.5%	6 1.5%
12. 仕事・学校・家庭の事情	46 23.0%	226 62.6%	215 53.3%
13. その他	42 21.0%	44 12.2%	67 16.6%
無回答	2 1.0%	1 0.3%	4 1.0%

（7）普段の暮らしで感じること

普段の暮らしで感じることや取り組んでいることに関して 22 項目を例示し、「とてもそう思う」、「どちらかといえばそう思う」、「あまりそう思わない」、「まったくそう思わない」の 4 段階で質問した。

市民、大学生、高校生ごとの「そう思う」・「そう思わない」*と回答した上位 3 項目については次表のとおり。

※「そう思う」:「とてもそう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計
「そう思わない」:「あまりそう思わない」と「まったくそう思わない」の合計

【表 2-7-1 「そう思う」上位3項目】

順位	市民	大学生	高校生
1	日常的な買い物は市内 でしている	日常的な買い物は市内 でしている	日常的な買い物は市内 でしている
2	自然の豊かさを実感し て生活している	自分自身は、現在健康で ある	自身の人権が守られて いる
3	子どもが健やかに成長 している	自然の豊かさを実感し て生活している	自分自身は、現在健康で ある

【表 2-7-2 「そう思わない」上位3項目】

順位	市民	大学生	高校生
1	地域が元気で、産業に活 力がある	自身はまちづくりを担 う一員と感じる	市外から人が訪れたく なる魅力のあるまちだ と思う
2	自身はまちづくりを担 う一員と感じる	市役所や市政を身近に 感じる	自身はまちづくりを担 う一員と感じる
3	市外から人が訪れたく なる魅力のあるまちだ と思う	地域とつながりを持っ て暮らせている	市役所や市政を身近に 感じる

- 「そう思う」、「そう思わない」共に同じような項目が上位を占めている。
- 「そう思わない」の上位項目を見ると、まちづくりに関する当事者意識や、シビックプライドが薄く、市政との距離を感じていることが伺える。

【表 2-7-3 質問項目一覧】

(1) 日常生活での外出や移動に支障はない
(2) 日常的な買い物は市内でしている
(3) 環境美化に取り組んでおり、生活環境に不快を感じることはない
(4) 自然の豊かさを実感して生活している
(5) 省エネやリサイクルに取り組んでいる
(6) 災害時に備えた安全安心なまちづくりが進んでいる
(7) 地域の治安はよく、犯罪や交通事故が少ない
(8) 地域が元気で、産業に活力がある
(9) 市外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思う
(10) 仕事などに生きがいを感じつつ、余暇などを楽しみながら暮らせている

(11) 日常生活を送るうえで経済的（金銭的）・身体的な不安は感じない
(12) 市民の歴史や文化に愛着を感じている
(13) 子どもが健やかに成長している
(14) 文化・芸術に触れたり、スポーツや学習のできる環境がある
(15) 地域の行事や祭りに参加している
(16) 自分自身は、現在健康である
(17) 高齢者や障がいのある人が地域で安心して暮らせる支援がある
(18) 安心して医療が受けられる
(19) 市役所や市政を身近に感じる
(20) 自身はまちづくりを担う一員と感じる
(21) 地域とつながりを持って暮らせている
(22) 自身の人権が守られている

3 各施策に対する満足度・重要度について

市民向けのアンケートにおいて、米沢市まちづくり総合計画の6つの基本目標ごとに取り組んでいる施策に対する満足度・重要度をそれぞれ尋ね、その結果を指数化して、施策ごとにまとめた。

【指数化の方法】

（「満足している（重要である）」×5+「比較的満足している（比較的重要である）」×4+「どちらでもない」×3+「やや不満である（あまり重要でない）」×2+「不満である（重要でない）」×1）÷（全回答数－「わからない」の回答数－無回答数）

【選択肢】

満足度	重要度
満足している…………… 5	重要である…………… 5
比較的満足している…… 4	比較的重要である…… 4
どちらでもない…………… 3	どちらでもない…………… 3
やや不満である…………… 2	あまり重要でない…… 2
不満である…………… 1	重要でない…………… 1

【施策の評価結果】

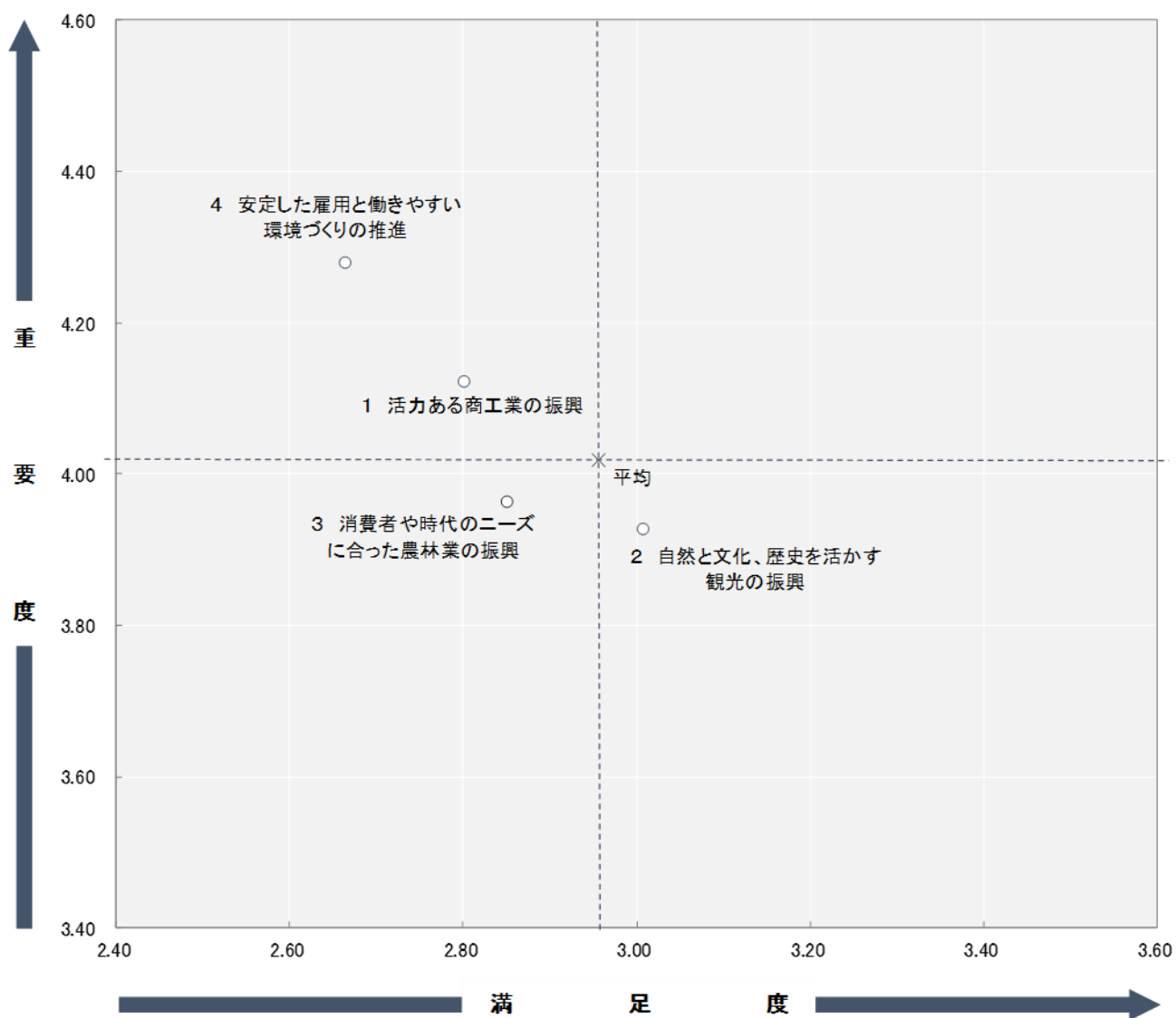
各施策に対する満足度・重要度を指数化した平均値を見ると、満足度は「やや不満」、重要度は「比較的重要」という傾向にある。

施策ごとの満足度・重要度については、次頁以降に示す。

項目	平均値
満足度	2.96
重要度	4.02

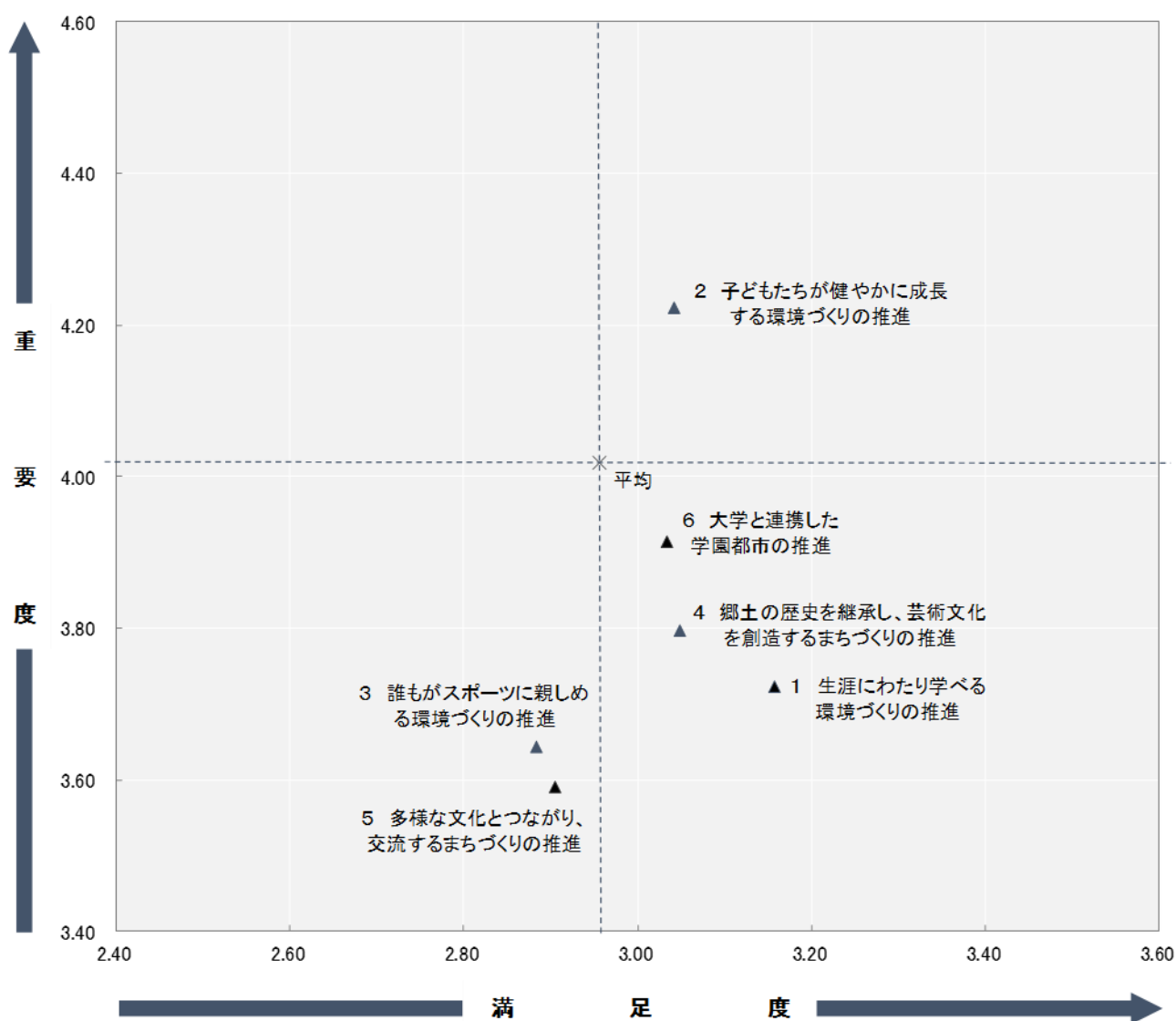
(1) 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり

- 重要度は高いが満足度が低い施策として「安定した雇用と働きやすい環境づくりの推進」や「活力ある商工業の振興」が挙げられている。
- 属性別に見ると、幸福度について0点、1~3点と回答した方は、全ての項目において満足度が低くなっている。



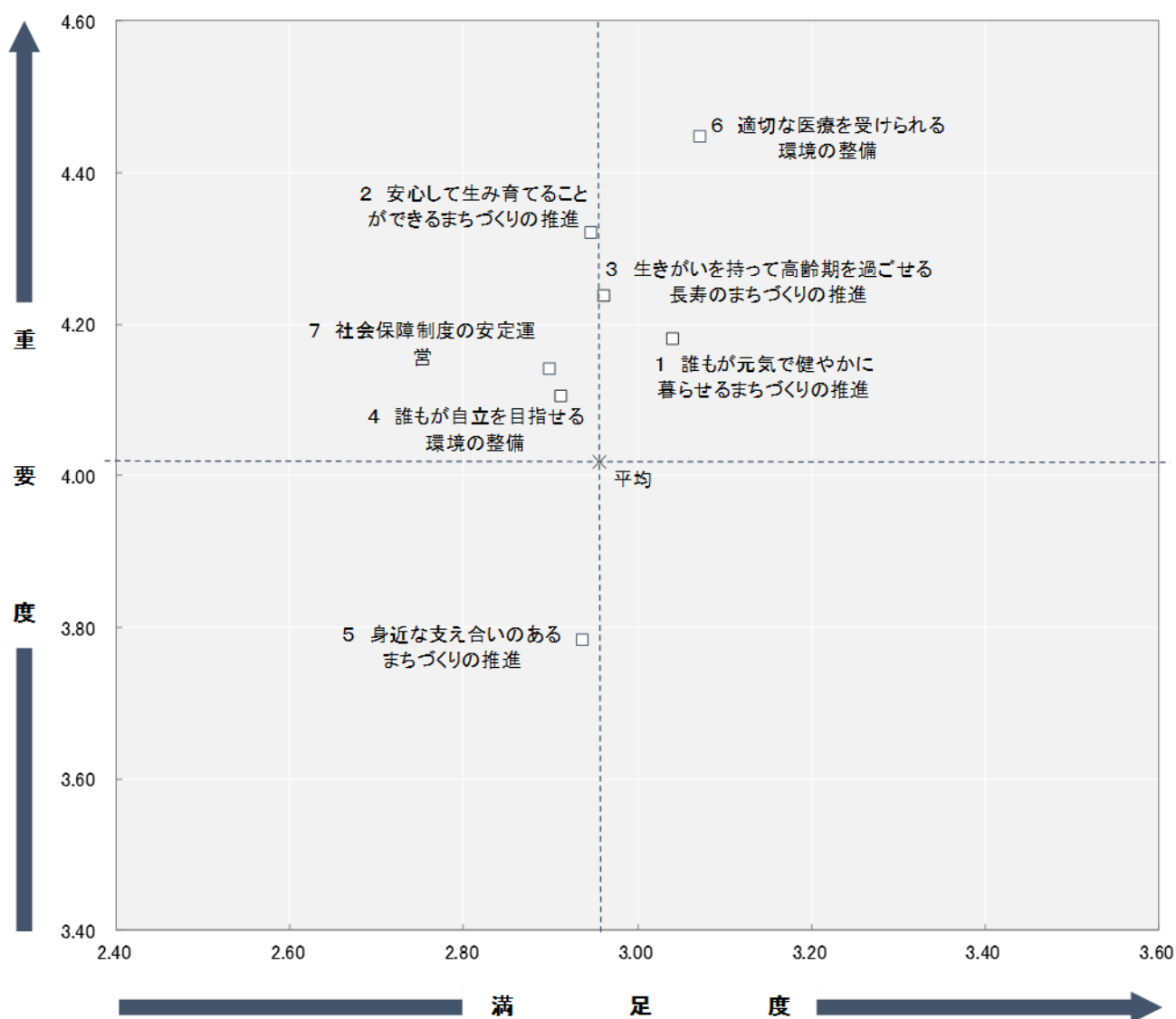
(2) 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり

- 重要度と満足度の評価が共に高い施策として「子どもたちが健やかに成長する環境づくりの推進」が挙げられている。一方、その他の施策の重要度は全施策の平均値を下回っている。
- 属性別に見ると、「子どもたちが健やかに成長する環境づくりの推進」において、高校生以下の子どもがいる世帯では、重要度が平均値に比べ高いにもかかわらず、満足度は低くなっている。



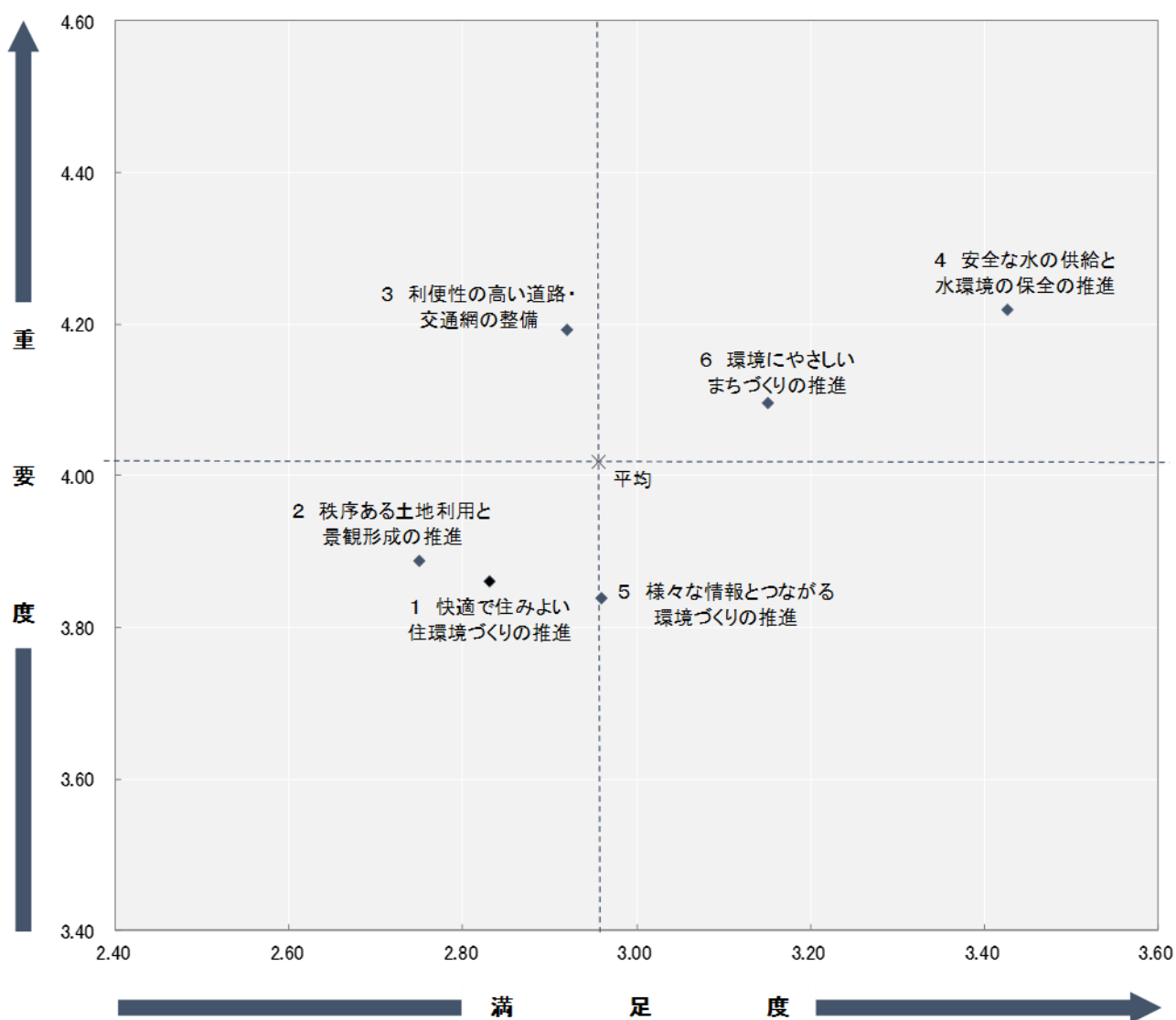
(3) 子育てと健康長寿を支えるまちづくり

- 重要度と満足度の評価が共に高い施策として「適切な医療を受けられる環境の整備」、「誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくりの推進」が挙げられている。一方、重要度は高いが満足度が低い施策としては「誰もが自立を目指す環境の整備」、「社会保障制度の安定運営」が挙げられている。
- 属性別に見ると、70歳代以上では、いずれの項目についても満足度が高い傾向が見られる。



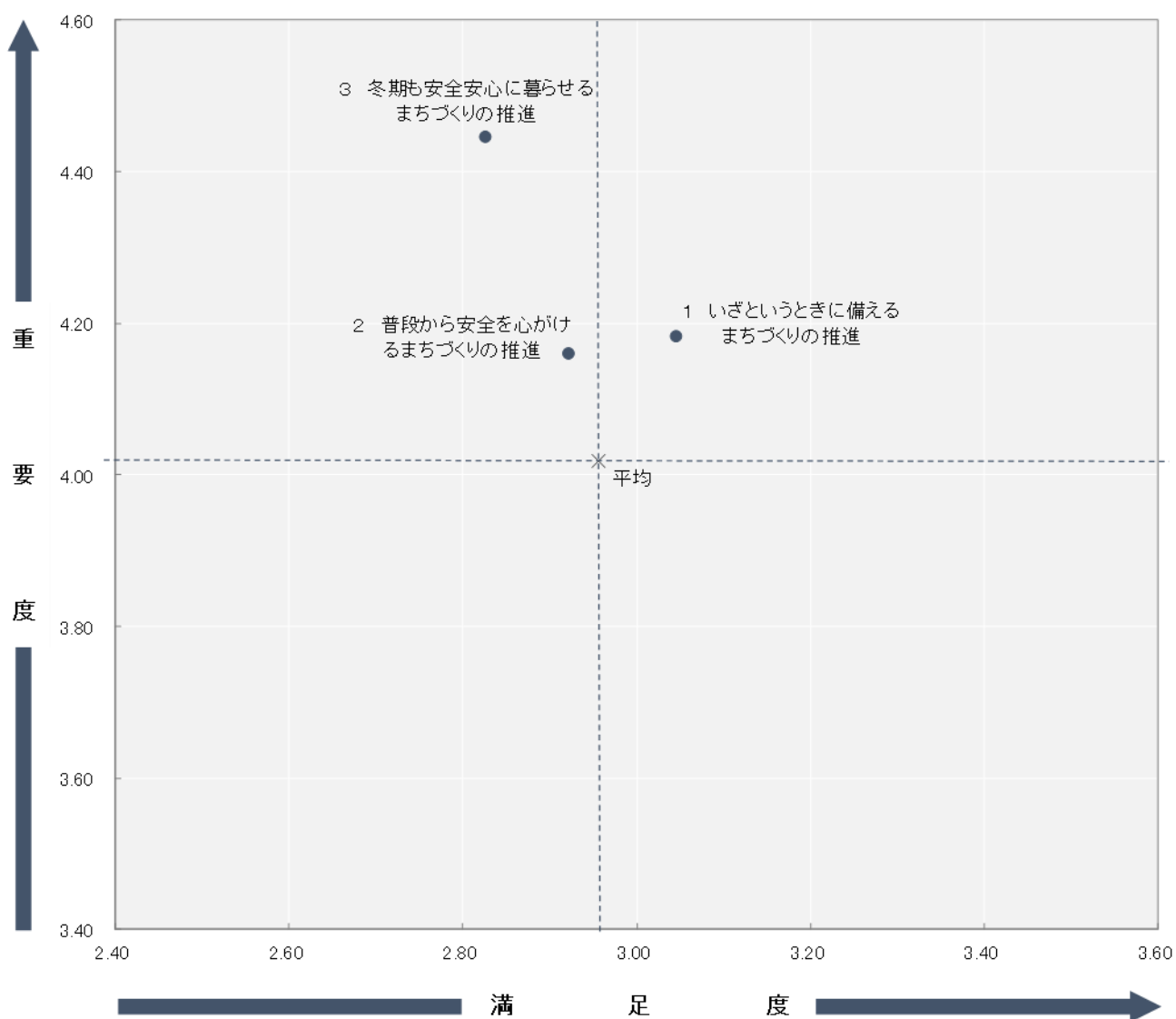
(4) 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり

- 重要度は高いが満足度が低い施策としては「利便性の高い道路・交通網の整備」が挙げられており、重要度と満足度の評価が共に高い施策としては、「安全な水の供給と水環境の保全の推進」、「環境にやさしいまちづくりの推進」が挙げられている。一方、重要度と満足度の評価が共に低い施策として「快適で住みよい住環境づくりの推進」、「秩序ある土地利用と景観形成の推進」が挙げられている。
- 属性別に見ると、「安全な水の供給と水環境の保全の推進」、「様々な情報とつながる環境づくりの推進」については、妊産婦・乳児（1歳未満）がいる世帯の重要度が最も高くなっている。



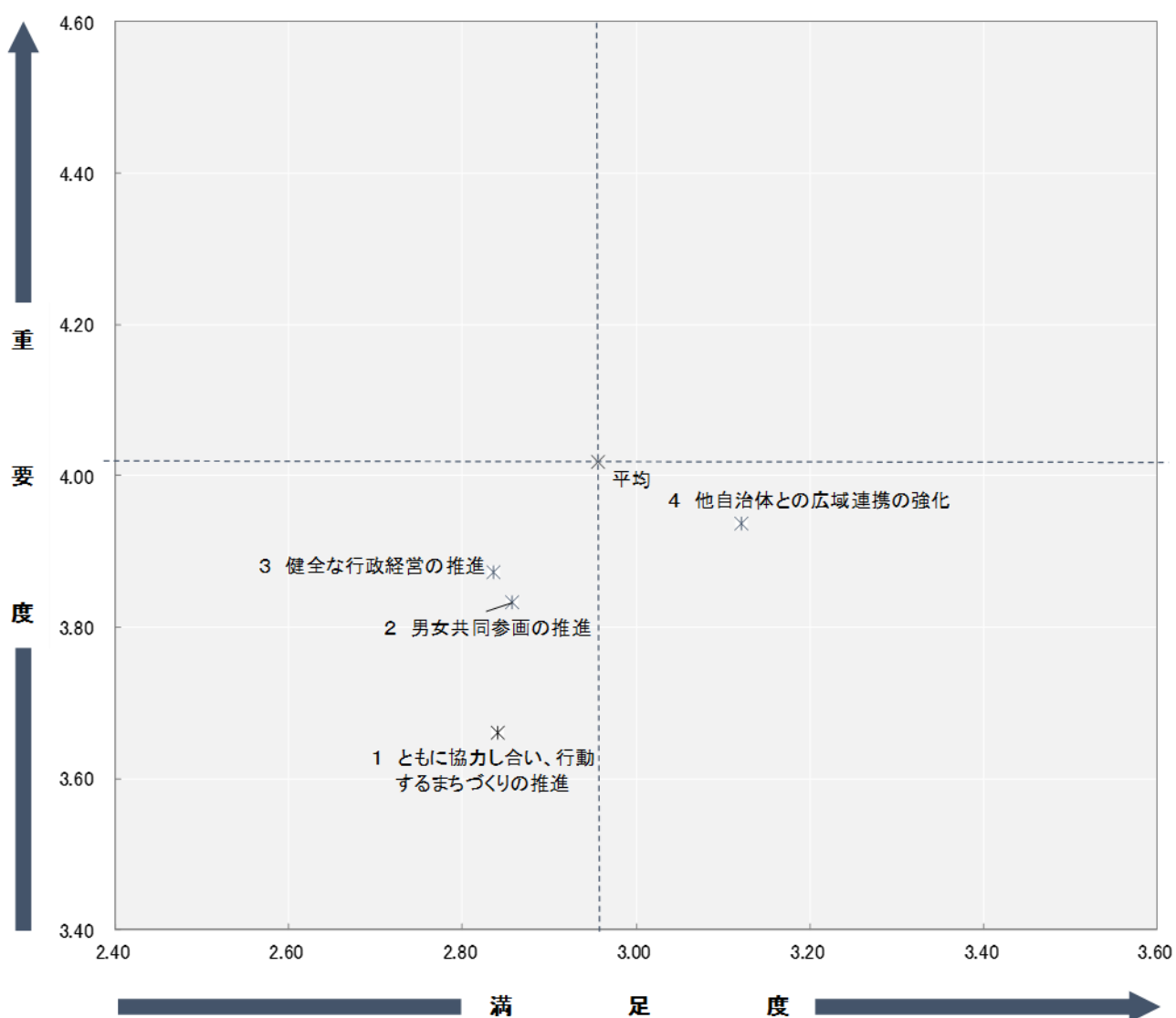
(5) 安全安心に暮らせるまちづくり

- 重要度は高いが満足度が低い施策としては「冬期も安全安心に暮らせるまちづくりの推進」が挙げられている。一方、「いざというときに備えるまちづくりの推進」は、重要度と満足度の評価が共に高くなっている。
- 属性別に見ると、いずれの項目においても、妊産婦・乳児（1歳未満）、乳児を除く小学生前の幼児がいる世帯の重要度は高くなっている。



(6) 持続可能なまちづくり（協働・行政経営）

- いずれの施策の重要度も全施策の平均値を下回っており、重要度と満足度の評価が共に低い施策として「ともに協力し合い、行動するまちづくりの推進」、「男女共同参画の推進」、「健全な行政経営の推進」が挙げられている。
- 属性別に見ると、10歳代の「男女共同参画の推進」に対する重要度は4.64点と特に高くなっている。



4 将来の働き方・暮らし方について

(1) 就職を希望する場所とその地域を選んだ理由

- 大学生の約9割、高校生の約6割が「市外」に就職を希望している。
- 当該地域を選んだ理由として、大学生は、「希望する就職先の企業がある」、「生活する上で利便性が高い」という回答が4割を超え、「自分の出身地」という理由が約3割を占めた。
- 米沢市以外で就職したい理由として、大学生、高校生ともに「希望する就職先がない」、「生活するのに便利そう」、「楽しめる場所や施設が少ない」が上位を占めた。

【表 4-1-1 就職を希望する場所】

	大学生	高校生
1. 米沢市	1.9%	20.3%
2. 山形県（米沢市を除く）	9.0%	
3. 東北地方（米沢市・山形県を除く）	23.0%	
4. 首都圏（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）	39.7%	
5. 1～4以外の地域	16.2%	
6. 米沢市から通える地域であれば、どこでもよい	0.2%	
7. 就職できれば、どこでもよい	9.0%	
8. 市外（高校生のみ）		55.1%
9. わからない（高校生のみ）		20.9%
無回答	1.0%	3.7%

※大学生と高校生で設問の内容が異なる。2～7は大学生、8～9は高校生に対する設問。

【表 4-1-2 米沢市以外で就職したい理由】

（複数回答：3つまで選択）

	大学生	高校生
1. 希望する就職先がないから	48.6%	40.3%
2. 親元を離れて暮らしたいから	3.2%	24.4%
3. 楽しめる場所や施設が少ないから	38.9%	39.3%
4. 米沢市に魅力を感じないから	26.2%	19.3%
5. 他の地域を知ってみたいから	10.3%	29.6%
6. 他の地域の方が交通機関や買い物など、生活するのに便利そうだから	41.4%	31.9%
7. 特に理由はない	3.5%	6.5%
8. 実家のある市町村で就職したいから	22.4%	5.0%
9. その他	4.3%	5.2%
無回答	4.6%	2.1%

(2) 仕事・就職先を選択する上で重視すること

○仕事を選択する上で重視することとしては、大学生、高校生ともに「給与」が1位であり、次いで「休みの日数」や「仕事の内容・やりがい」といった項目が上位にある。

○将来、就職先を決める際に重視することとしては、大学生、高校生ともに「自分が興味のある仕事ができる」、「安定している」が上位を占める。また、高校生では「自分の夢を実現できる」という回答も上位にある。

【表 4-2-1 仕事を選択する上で重視すること】 (複数回答：3つまで選択)

	大学生	高校生
1. 給与	74.1%	67.8%
2. 労働時間	24.5%	24.5%
3. 休みの日数 (有休の取得など)	46.3%	41.4%
4. 通勤時間	9.0%	6.5%
5. 職場の人間関係	35.9%	29.5%
6. 福利・厚生	42.3%	15.7%
7. 法令順守	3.3%	2.9%
8. 仕事の内容・やりがい	44.7%	46.9%
9. 介護・育休制度の有無	1.4%	6.1%
10. その他	0.5%	1.1%
無回答	0.5%	11.9%

【表 4-2-2 将来、就職先を決める際に重視すること】 (複数回答：3つまで選択)

	大学生	高校生
1. 大企業で有名である	11.9%	7.0%
2. 自分が興味のある仕事ができる	57.2%	51.7%
3. 安定している (将来性がある)	45.6%	50.2%
4. 自由な雰囲気がある	16.2%	14.0%
5. 国際的な仕事ができる	5.5%	5.0%
6. 人や地域のために仕事ができる	12.4%	17.5%
7. 正社員雇用である	16.9%	10.5%
8. 実家から通える	7.8%	5.9%
9. 自分の知識や技術が活かせる	16.6%	13.8%
10. 給料が高い	24.2%	25.1%
11. 自分の夢を実現できる	13.3%	29.9%
12. 休みがとりやすい	23.5%	21.6%
13. 残業が少ない	12.6%	9.0%
14. 就職先に先輩や友人がいる	1.0%	1.8%
15. 周囲の公共交通、買い物先などが充実している	7.1%	5.6%
16. 働きながら勉強や資格取得などができる環境がある	6.7%	5.4%
17. 親の意見	0.2%	1.5%
18. その他	1.0%	0.6%
無回答	0.5%	1.9%

(3) 若者が米沢市で働くために必要なもの

○大学生、高校生ともに、「若者にとってやりがいのある仕事の創出」、「賃金・給与などの待遇改善」が上位を占めた。

【表 4-3 若者が米沢市で働くために必要なもの】 (複数回答：3つまで選択)

	大学生	高校生
1. 若者にとってやりがいのある仕事の創出	43.5%	58.8%
2. 研修など技術習得の支援	7.6%	13.8%
3. 若者の雇用に対する事業者への支援	21.1%	25.9%
4. 中小企業等の事業拡大への支援	13.5%	12.4%
5. インターンシップの導入・充実	8.1%	17.8%
6. 新たな企業の誘致	34.2%	26.9%
7. 市内の雇用情報発信の充実	11.4%	10.3%
8. 賃金・給与などの待遇改善	57.0%	45.8%
9. 職場での福利厚生の充実	25.2%	19.7%
10. その他	10.9%	2.9%
無回答	1.4%	1.9%

(4) 就労・雇用の充実を図るために市が行うべき施策について

○大学生、高校生ともに、半数以上が「企業情報などの情報発信」を挙げた。

【表 4-4 就労・雇用の充実を図るために市が行うべき施策】

(複数回答：3つまで選択)

	大学生	高校生
1. 企業情報などの情報発信	53.7%	54.9%
2. 企業などと連携した職業体験	35.2%	36.3%
3. 資格取得に関する支援	20.0%	36.9%
4. 就労に関する相談窓口	28.0%	27.0%
5. 起業支援	25.4%	33.1%
6. 職場環境向上のための企業向け広報	24.0%	19.0%
7. その他	8.6%	2.2%
無回答	2.1%	2.9%

(5) 卒業後の定住意向

○大学・高校又は進学先を卒業した後、米沢市に住みたいかどうかを質問したところ、大学生の8割以上、高校生の約4割が「住まないつもり」と回答した。

○米沢市に住みたい理由としては、大学生、高校生ともに「米沢市が住みよいまちだから」を上位に挙げ、高校生では「生まれ育ったふるさとだから」が約6割と最も多い回答だった。

○米沢市に住まない理由としては、大学生、高校生ともに「希望する就職先がないから」、「他の地域の方が暮らすのに便利そう」、「米沢市に執着がない」が上位を占めた。また、大学生においては、「公共交通が不便」という意見が多かった。

【表 4-5-1 大学・高校又は進学先を卒業した後、米沢市に住みたいか】(単位:人、%)

	大学生 (n=421)	高校生 (n=951)
1. ぜひ住みたいと思っている	10 2.4%	148 15.6%
2. すぐではないが、いつかは住みたいと思っている	13 3.1%	100 10.5%
3. 住まないつもり	345 81.9%	371 39.0%
4. 今はわからない	51 12.1%	293 30.8%
無回答	2 0.5%	39 4.1%

【表 4-5-2 米沢市に住みたい理由】 (複数回答:3つまで選択) (単位:人、%)

	大学生 (n=23)	高校生 (n=248)
1. 生まれ育ったふるさとだから	6 26.1%	150 60.5%
2. 米沢市に友人、知人が多いから	9 39.1%	85 34.3%
3. 米沢市が住みやすいまちだから	12 52.2%	104 41.9%
4. 親や親戚等の近くで暮らしたい(または、一緒に暮らしたい)から	6 26.1%	73 29.4%
5. 親や親戚が望むから	1 4.3%	17 6.9%
6. 家業を継ぐから	0 0.0%	12 4.8%
7. 米沢市に希望する就職先があるから	4 17.4%	62 25.0%
8. その他	1 4.3%	8 3.2%
無回答	2 8.7%	0 0.0%

【表 4-5-3 米沢市に住まない理由】 (複数回答:3つまで選択) (単位:人、%)

	大学生 (n=345)	高校生 (n=371)
1. 米沢市に希望する就職先がないから	200 58.0%	162 43.7%
2. ほかの地域の方が、今よりも暮らすのに便利そうだから(買い物、娯楽など)	147 42.6%	141 38.0%
3. 公共交通が不便だから(鉄道、バス)	141 40.9%	77 20.8%
4. 米沢市に魅力を感じないから	64 18.6%	79 21.3%
5. 米沢市に執着がないから(米沢市である必要がない)	106 30.7%	134 36.1%
6. 米沢市に友人、知人が少ないから	5 1.4%	2 0.5%
7. ほかに気に入っているまちがあるから	14 4.1%	50 13.5%
8. 実家を離れて住みたいから	4 1.2%	61 16.4%
9. 実家のある市町村に住みたいから	64 18.6%	30 8.1%
10. 仕事・学校・家庭の事情	57 16.5%	63 17.0%
11. その他	19 5.5%	14 3.8%
無回答	0 0.0%	1 0.3%

(6) 暮らすまち（地域）を検討する際に重視すること

○大学生、高校生ともに、「公共交通機関の便が良い」、「治安が良く、災害が少ない」、「商店や商業施設の充実度」が上位を占めた。

【表 4-6 暮らすまち（地域）を検討する際に重視すること】（複数回答：3つまで選択）

	大学生	高校生
1. 自然環境が豊か	13.3%	28.0%
2. 公共交通機関の便が良い	68.2%	45.2%
3. 職場に近い	34.2%	19.3%
4. 治安が良く、災害が少ない	42.3%	46.5%
5. 教育・保育のサービスの充実度	10.2%	20.3%
6. 医療・福祉のサービスの充実度	15.4%	21.6%
7. 公営住宅や民間アパートの充実度	5.2%	5.4%
8. 商店や商業施設の充実度	44.2%	40.0%
9. 移住者への支援体制	3.8%	5.4%
10. 近所の付き合い、地域活動の活発さ	6.7%	12.4%
11. まちの知名度	1.2%	3.6%
12. 生まれ育った土地	13.3%	8.8%
13. その他	1.2%	1.4%
無回答	2.4%	4.7%

(7) Uターン、移住・定住の促進に当たり力を入れるべき支援

○大学生を対象に「Uターン、移住・定住の促進にあたり力を入れるべき支援」について質問したところ、「商業施設の誘致」が46.3%と最も多くなっている。次いで「子育て世代への支援」で37.3%、「転入者に対する支援」で31.4%となっている。

【表 4-7 Uターン、移住・定住の促進に当たり力を入れるべき支援】

（複数回答：3つまで選択）

1. 転入者に対する支援	31.4%	11. 保育所・放課後児童クラブの充実	9.3%
2. 子育て世代への支援	37.3%	12. 地域資源を活かした自然とふれあう教育	6.9%
3. 二世帯住宅、三世帯同居などへの支援	6.4%	13. ブランドカや特徴のある教育機関の誘致	12.6%
4. 移住案内パンフレットの作成	3.3%	14. 地域コミュニティの充実	7.8%
5. 転入に関する相談窓口の設置	6.7%	15. 就業体験・農業体験等が簡単にできる仕組み	6.9%
6. 定住促進専用のホームページ	3.1%	16. 地域活動団体への支援	2.4%
7. 空き家・空き地に関する情報提供	6.7%	17. その他	10.9%
8. 宅地開発	10.5%	18. 特になし	4.5%
9. 商業施設の誘致	46.3%	無回答	1.7%
10. 医療費助成制度	16.4%		

5 将来のUターン、米沢市との関わりについて

(1) 転出した理由と転出先の地域

- 転出者を対象に転出した理由を質問したところ、「就職」や「転勤」という回答が約7割を占め、就労形態を見ると7割超が正規雇用という結果だった。
- 転出先の地域としては、県内が約4割、首都圏が約3割という回答であり、転出先の人口規模としては、約7割が本市よりも大きい都市に転出している。
- 転出者の出身地を見ると、「米沢市」出身という方が4割を超え、県内出身者が7割近くに及んでいる。
- 女性の転出理由としては、「就職」(38.1%)に次いで「結婚」(29.5%)が挙げられている。また、「結婚」を理由にした方の転出先は「5万人未満」が44.9%と最も多く、次いで「20万人以上」(40.8%)が続く。

【表 5-1-1 転出した理由】

(単位：%)

項目	割合	属性別	
		男性	女性
1. 就職	41.4	44.4	38.1
2. 転勤	25.5	37.8	13.7
3. 進学	4.3	3.0	5.8
4. 結婚	17.6	5.9	29.5
5. その他(1~4以外)	11.2	8.9	12.9
無回答	0.0	0.0	0.0

【表 5-1-2-1 転出した地域 (地域)】

項目	割合 (%)
1. 県内	38.8
2. 宮城県・福島県・新潟県	19.4
3. 首都圏	29.5
4. その他	11.5
無回答	0.7

【表 5-1-2-2 転出した地域 (人口区分)】

(単位：%)

項目	割合	転出理由別				
		就職	転勤	進学	結婚	その他
1. 5万人未満	21.2	11.3	22.5	0.0	44.9	25.8
2. 5万人以上10万人未満	7.9	8.7	5.6	8.3	8.2	9.7
3. 10万人以上20万人未満	10.8	13.0	12.7	0.0	6.1	9.7
4. 20万人以上	57.9	66.1	59.2	75.0	40.8	45.2
無回答	2.2	0.9	0.0	16.7	0.0	9.7

【表 5-1-3 出身地】

項目	割合 (%)
1. 米沢市	43.5
2. 山形県 (米沢市を除く)	22.7
3. 東北地方 (米沢市・山形県を除く)	15.5
4. 首都圏 (東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)	7.6
5. その他 (1~4 以外)	10.8
無回答	0.0

(2) 本市に対する印象の変化

- 転出後における本市に対する印象の変化を質問したところ、「良くなった」が4割、「変わらない」が5割という結果だった。
- 「印象が良くなった」理由としては、「生活する環境」、「自然環境」、「人柄」などが上位を占める。
- 「印象が悪くなった」理由としては、「生活する環境」が約7割、「仕事や事業をする環境」が約5割を占める。
- 本市に対する愛着を質問したところ、7割以上の方が「愛着がある」という回答だった。

【表 5-2-1 米沢市に対する印象】

項目	割合 (%)
1. 良くなった	40.3
2. 変わらない	49.6
3. 悪くなった	9.4
4. 無回答	0.7

【表 5-2-2 印象が良くなった・悪くなった理由】(複数回答: 3つまで選択) (単位: %)

項目	良くなった	悪くなった
1. 自然環境	49.1	26.9
2. 歴史・文化	32.1	0.0
3. 生活する環境	50.9	73.1
4. 仕事や事業をする環境	15.2	50.0
5. 地域とのふれあい	25.0	19.2
6. 人柄	41.1	15.4
7. 特に理由はない	0.0	0.0
無回答	0.0	0.0

【表 5-2-3 米沢市への愛着】

項目	割合 (%)
1. ある	74.1
2. ない	11.9
3. わからない	13.3
4. 無回答	0.7

(3) 米沢市と転出先の比較

○本市と現在住んでいる地域を比較したときに、どちらの環境が良いかを質問したところ、「米沢市のほうが良い」項目としては「自然環境」や「治安」、「現在住んでいる地域の方が良い」項目としては「買い物の利便性」、「娯楽環境（商業施設・レジャー施設等）」、「市内移動の利便性」が挙げられた。

【表 5-3-1 米沢市と現在住んでいる地域との比較】

(単位：%)

項目	米沢市の方が良い	現在住んでいる地域の方が良い
買い物の利便性	20.1	69.8
就労環境	19.4	54.0
子育て支援サービス	4.0	25.2
教育環境	14.0	26.6
医療環境	18.7	51.1
福祉サービス	7.9	21.6
公園・スポーツ施設等	22.3	52.9
文化施設・公民館等	21.2	43.9
娯楽環境(商業施設・レジャー施設等)	19.1	68.7
市内移動の利便性	21.2	60.1
防犯・防災体制	13.7	24.8
治安	46.4	15.5
自然環境	51.8	19.4
地域コミュニティや地域の連帯感	36.3	16.2
住環境	20.1	45.7
無回答	15.5	6.8

(4) 将来のUターンについて

- 本市へのUターンについての関心を質問したところ、「大いに関心がある」、「まあまあ関心がある」という回答は約2割だが、米沢市出身者においてはその割合が3割以上を占める。一方、「あまり関心がない」、「まったく関心がない」という回答が5割を占めた。
- 本市へのUターンを検討する場合に期待するサポートとしては、「住宅の取得等に係る経済的な支援」や「就職への支援」、「住宅情報の提供」などが5割程度を占めている。
- 再び本市で暮らす際に不安なこととしては、約7割が「降雪量の多さ」を挙げ、「就職・転職先の確保」、「収入の減少」、「公共交通機関が不便」という理由が続いた。特に、首都圏への転出者に関しては、「降雪量の多さ」よりも「収入の減少」を不安視する傾向にある。

【表 5-4-1-1 米沢市へのUターンについての関心】

項目	割合 (%)
1. 大いに関心がある	7.9
2. まあまあ関心がある	14.7
3. どちらともいえない	24.8
4. あまり関心がない	26.3
5. まったく関心がない	23.7
無回答	2.5

【表 5-4-1-2 米沢市へのUターンについての関心（出身地別）】 (単位：%)

項目	米沢市	山形県 ^{※1}	東北地方 ^{※2}	首都圏 ^{※3}	その他
1. 大いに関心がある	13.2	6.3	2.3	4.8	0.0
2. まあまあ関心がある	21.5	11.1	11.6	14.3	0.0
3. どちらともいえない	29.8	19.0	32.6	19.0	10.0
4. あまり関心がない	22.3	25.4	25.6	33.3	40.0
5. まったく関心がない	10.7	33.3	27.9	28.6	46.7
無回答	2.5	4.8	0.0	0.0	3.3

※1：米沢市を除く

※2：米沢市、山形県を除く

※3：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県に限る

【表 5-4-2 Uターンを検討する場合、期待するサポート】(複数回答：3つまで選択)

項目	割合 (%)
1. 就職への支援	46.0
2. 起業への支援	9.5
3. 就農等の支援	3.2
4. Uターン相談窓口の開設・拡充	14.3
5. Uターンの説明会・セミナーの開催	3.2
6. Uターン者の経験談の提供	7.9
7. 住宅情報の提供	46.0
8. 住宅の取得等に係る経済的な支援	54.0
9. 地域に馴染むための機会や支援	11.1
10. その他	11.1
11. わからない	3.2
無回答	3.2

【表 5-4-3 米沢市で暮らすとした際に不安なこと】(複数回答：3つまで選択)

項目	割合 (%)
1. 就職・転職先の確保	44.2
2. 収入の減少	38.8
3. 事業拡大や起業が難しい	3.6
4. 最新の情報が入手しにくい	6.5
5. 公共交通機関が不便	32.0
6. 道路交通網が整備されていない	9.0
7. 降雪量の多さ	69.4
8. 自然災害	2.5
9. ライフスタイルの変化	7.9
10. 子育て環境や子どもの教育環境	16.5
11. 住居の確保	8.3
12. 医療・福祉サービス	9.0
13. 人間関係(地域・近所等の付き合い)	7.6
14. 友人・知人がいない	8.3
15. 相談相手がいるか	2.2
16. その他	4.0
17. 特に不安はない	2.5
無回答	0.0

(5) 米沢市との関わりについて

○転出後に本市を訪れているかどうかを質問したところ、約8割の方が「訪れている」という回答だった。

○訪問以外の本市との関わりについては、「定期的に親類や友人等に連絡をとっている」が約6割を占める。一方、「特に米沢市と関わる機会はない」が約2割を占めている。

【表 5-5-1 転出後、米沢市を訪れているか】

項目	割合 (%)
1. いる	82.0
2. いない	17.6
3. わからない	0.4
4. 無回答	0.0

【表 5-5-2 訪問以外の米沢市とのつながり】(複数回答:あてはまるものすべてを選択)

項目	割合 (%)
1. 農産物などを送ってもらっている	13.7
2. ふるさと納税を行っている	0.7
3. 親や親せきに仕送りをしている	5.8
4. 市出身者の会合等に参加している	1.8
5. 都市部で実施する市の物産販売やイベントに参加している	1.8
6. 市のホームページを時々見ている	4.0
7. 定期的に親類や友人等に連絡をとっている	63.3
8. その他	12.9
9. 特に米沢市と関わる機会はない	23.7
無回答	1.1